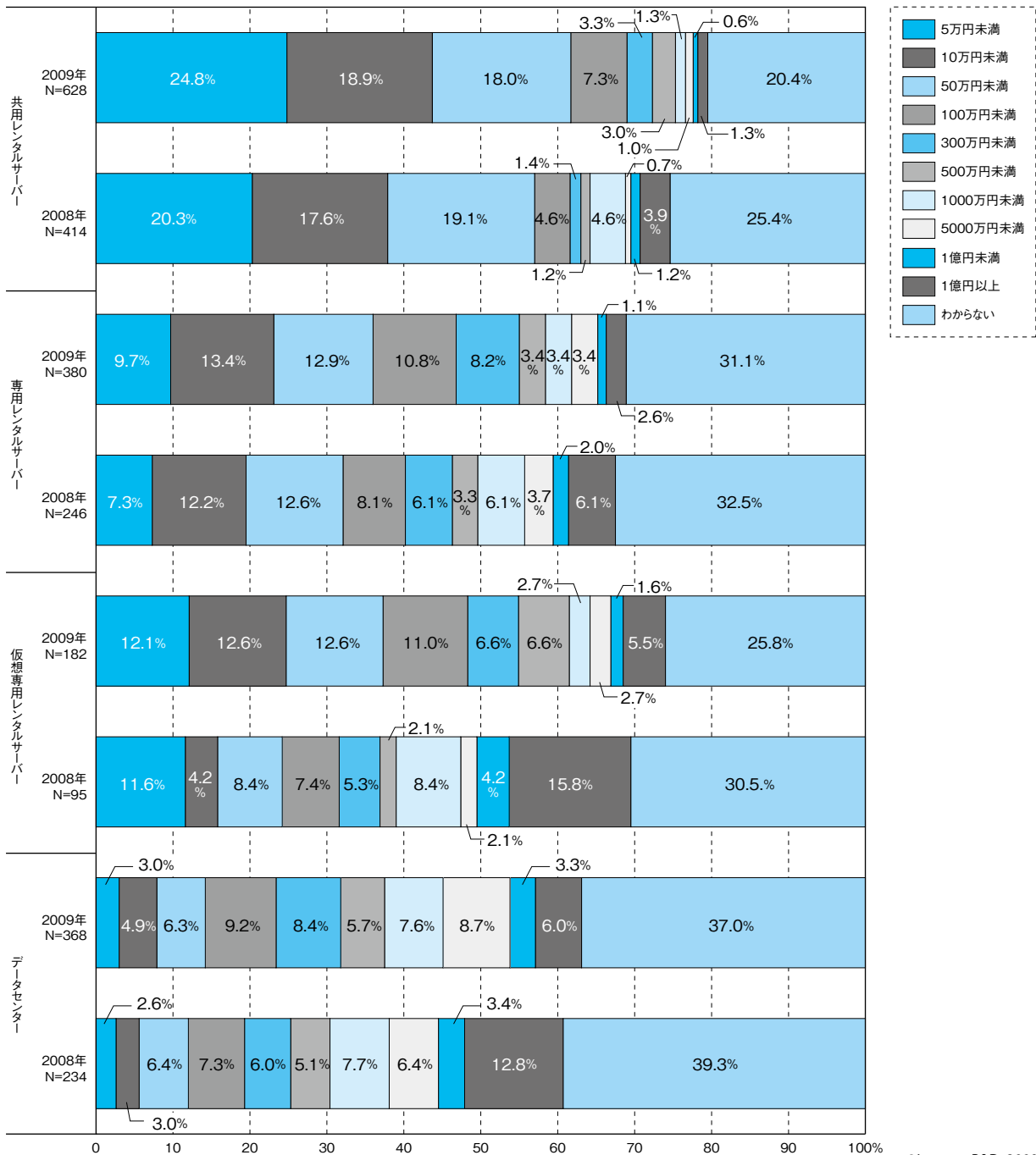


年間利用コストは昨年より減少

サーバーアウトソーシングの費用は、サービスのレベルによって大きく異なっており、共用レンタルサーバーでは低価格帯での利用者が多く、データセンターでは高価格帯の利用者が多くなる。昨年と比較すると全体的に低価格化している。ただし、データセンターで年間10万円未満というのは現実離れしており、データセンターとレンタルサーバーの区別がつかないユーザーも存在していると考えられる。

資料 8-3-15 データセンターやレンタルサーバーの年間利用コスト[サーバーサービス別][2008年-2009年]

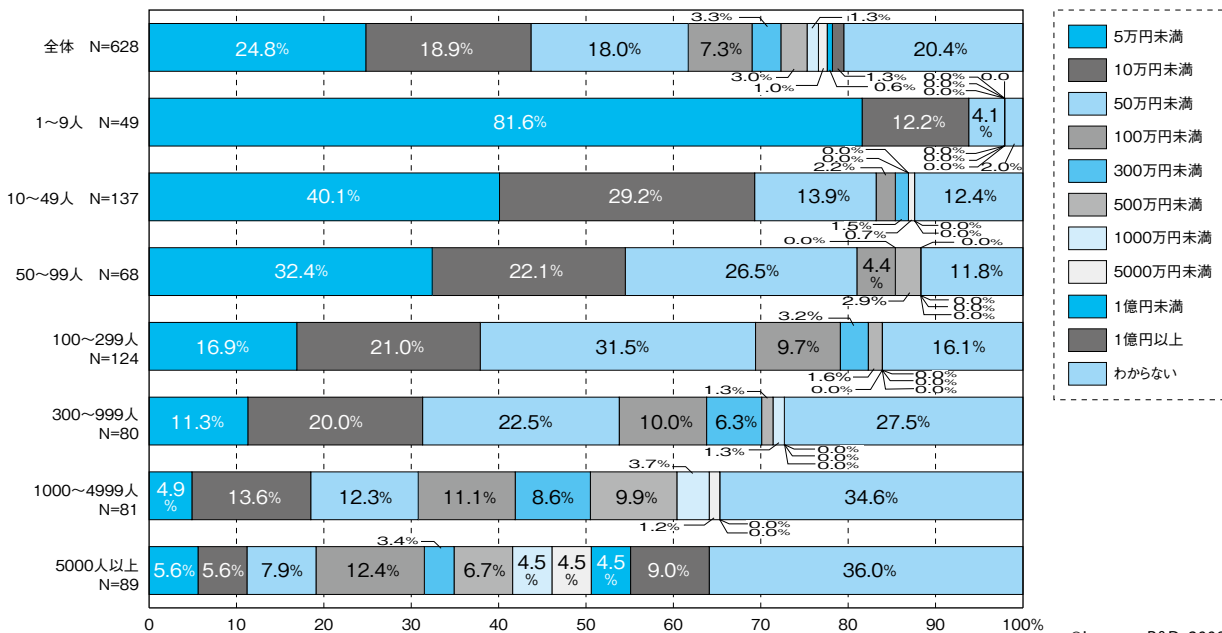


©impress R&D, 2009

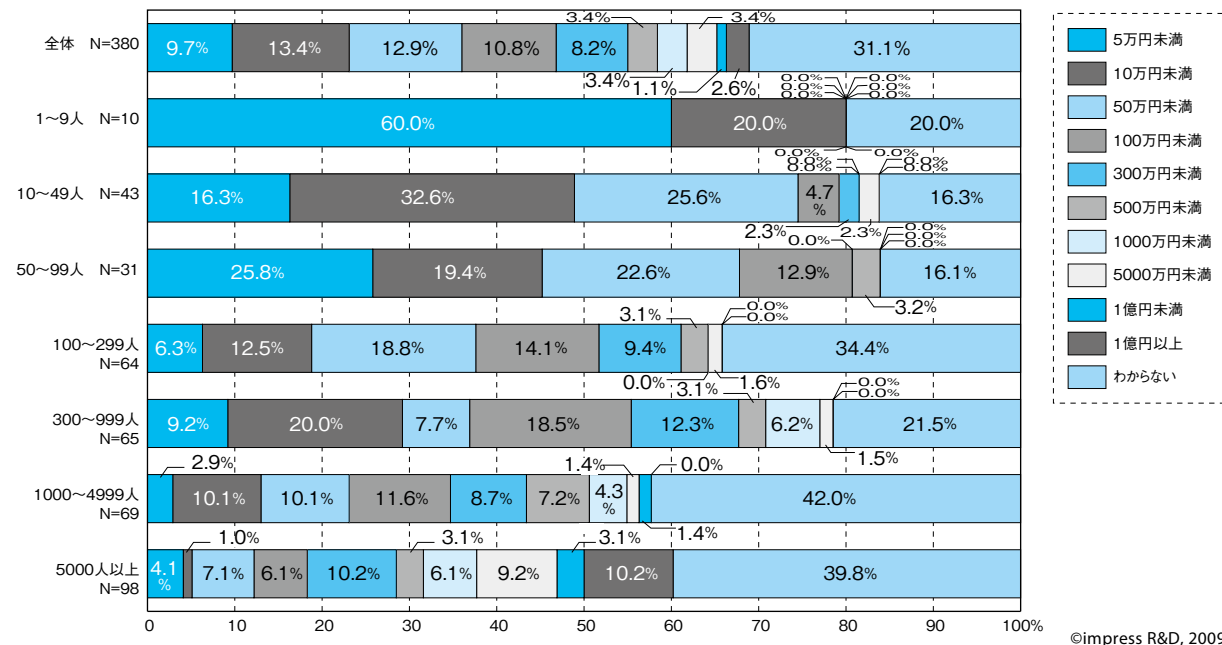
規模が大きいほどレンタルサーバーのコストは高くなる

共用レンタルサーバーと専用レンタルサーバーの年間利用コストをみると、やはり従業員規模が大きくなるほどコストは高くなる傾向がある。共用レンタルサーバーでは、1～9人の企業の8割が「5万円未満」であるが、1000人以上では1割に満たない。専用レンタルサーバーも同傾向であるが、1～9人の小規模な企業では専用レンタルサーバーをほとんど利用していない。

資料8-3-16 共用レンタルサーバーの年間利用コスト[従業員規模別]



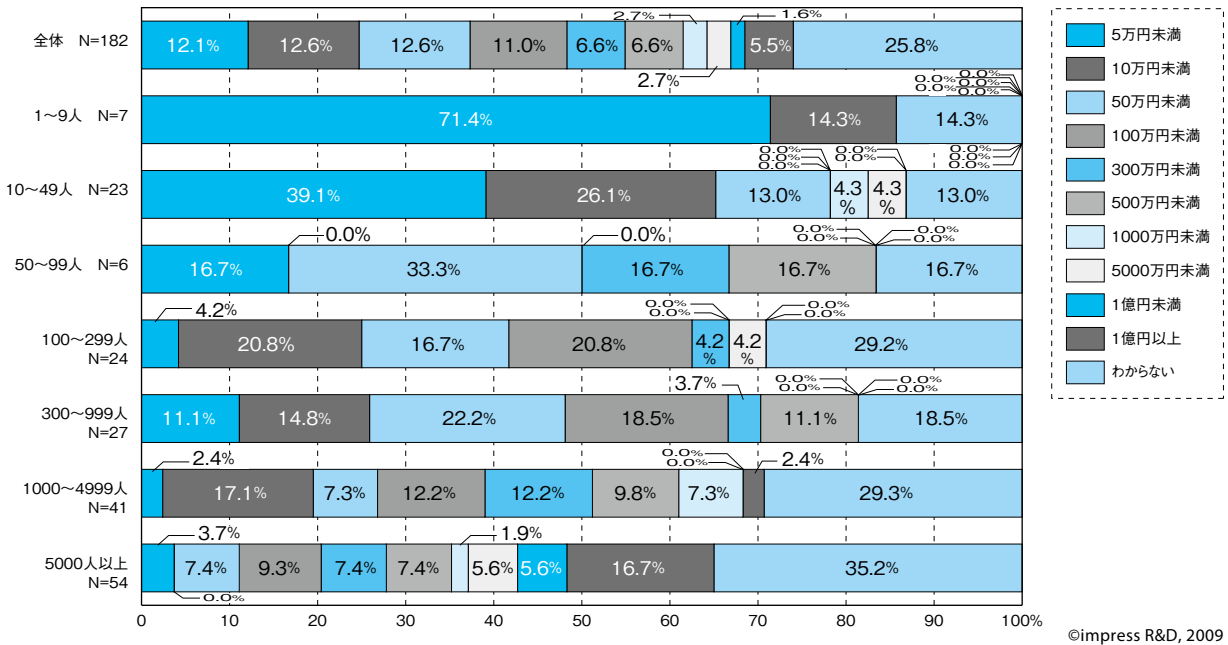
資料8-3-17 専用レンタルサーバーの年間利用コスト[従業員規模別]



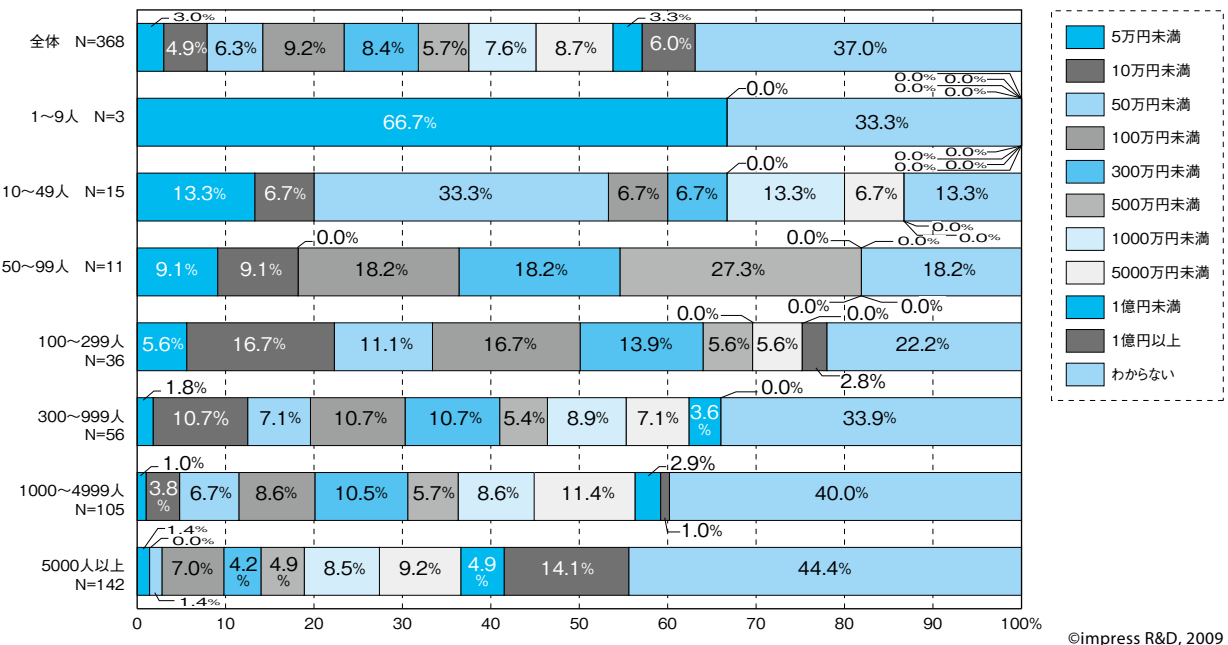
データセンターの年間利用コストは大企業ほど高い

データセンターの年間コストは、一般的には売上高に比例してサーバーなどの必要数も増加することから、従業員規模の大きい企業ほど、利用しているラック料金や回線料金などのコストは高くなる。なお、仮想専用レンタルサーバーも従業員規模が大きいほどコストは高くなる傾向があるが、サンプル数が少ないため、参考にとどめる。

資料 8-3-18 仮想専用レンタルサーバーの年間利用コスト[従業員規模別]



資料 8-3-19 データセンターの年間利用コスト[従業員規模別]





[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容（技術解説、データ、URL、名称など）は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者（執筆者、写真・図の作成者、編集部など）が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元（株式会社インプレスR&D）などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D（初期は株式会社インプレス）と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接的および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp